

# 会議議事録

## (1) 会議の名称、開催日時等

件名	第4回 第11次美瑛町社会教育中期計画策定会議
日時	令和8年3月19日(木) 午後6時～午後8時00分
場所	美瑛町町民センター 2階 第2会議室
出席者	委員 深川尚紀、村上恭平、三野雅司、宇野佳子、岡崎一佳 事務局 課長 才川健一、文化振興係長 原子雅史
傍聴	可能 傍聴者数：1名
問合先	美瑛町文化スポーツ課 担当：原子 電話：0166-92-4141

## (2) 議事

議 題	
1 開会 2 町民憲章朗唱 3 委員長あいさつ 4 議題 (1) 報告事項 (2) 計画策定 (3) 今後のスケジュール 5 閉会	
議事内容	
事務局	1 開会 定刻になりましたので、第4回 第11次美瑛町社会教育中期計画策定会議を開会します。
事務局	2 町民憲章朗唱 はじめに、町民憲章の朗唱を行います。 <u>町民憲章朗唱</u>
事務局	3 委員長あいさつ 続きまして、委員長あいさつ。 三野委員長お願いいたします。
三野委員長	それでは皆様、改めましてこんばんは。  中期計画第11次ということで、今回は最終です。事前に送ってもらったのと見比べて思うんですが、一番最後のこのレジュメの方に 計画の策定に関しての日付とその前に委員の名簿がついてますね。これが前回の時なかったと思うんですよ。今回はついてます。でこういう形で進めてもらいたいと思います。ああのえと今回 11次ということで、ここに書いてある通り、令和5年から10年の総合計画が上位計画。そうですね。 10年間でね。その間に社会教育中期計画 2回やるということになりますので、総合計画との整合性を取って、もう一度この会で精査して、この5年後は12次ということになります。

見ていただいた中で、今年も目を通した中でも何かありましたら忌憚ないご意見をいただきながら進めてまいりたいと思います。よろしくどうぞお願い申し上げます。

ありがとうございます。

それではレジュメに沿って進行いたします。

議題4の(1)報告事項にうつります。

事務局より報告事項について説明

続きまして議題4(2)計画策定にうつります。

事務局より計画について修正箇所等を説明

深川委員

文中の写真のないページに写真あれば入れていただければと思うし、アンケートのところで利用しているという回答が多かった施設の写真を入れるのもいいかなと思いますので、ここはこだわりはないんですけど、精査ってということで話を伺って考えてたことをちょっとお話しします。大きく2つあるんですかね。そこに細かいお話しするんですが、まず1つ目なんですけど、これってこの計画って基本になるのが美瑛町教育振興基本計画になるんですよね。これが令和7年度3月31日に新しく提示されておまして、前もちょっとこの場でお話したんですけど、学校教育はこれに基づいて、今学校の計画を立てて学校を運営している中で、この基本計画の中にある社会教育っていうのがありますが、実は私。社会教育委員として、この第10次の資料を読ませていただいたのと、その基本計画を読ませていただき、結局のところ、この基本計画に書かれてあることっていうのは、第10次の社会教育の計画のベースになるんですよね。今度この基本計画をベースに11次のこの計画を立てるということは、結局は同じことになるので、大枠については、私は全く問題ないと思いますし、個人的にも第10次の計画が非常によくできてるなってことを考えれば

全く内容には問題なく、10次を大きく踏襲していることについては、あの私は賛成なんですよね。ですので、おそらく教育長も基本計画をベースに街の教育を進めていますので、全然心配もないのかなっていうふうには思っています。これ一つ大きな点でもう1点なんですけど、これはちょっとこの11時に関する話ではなく、ちょっと気づいたことをお話させていただきますと例えば、今、ICTっていう言葉がこの計画に出てきてるんですけど、これ12時の計画の時には実はもうこのICTっていう言葉が古い言葉になってるんじゃないかなって今ちょっと気づいたんですよね。というのも世の中とかもすごいスピードが変わっている中で、ひょっとしたらその第12次の設定の時には、この第11時を大幅に変えなければならぬのかなっていう風な気がしたんです。第10次から11次ってこれ約5年間あって、10次の時っていうのは、多分コロナ前に策定をしたと思うんですよね。で、今第11次っていうのは、コロナ禍後で今この状況で策定をしている。じゃあ5年前と比べてどうかっていうと結構変わってるんですよね。だけど、大きく変えなくてもいいなって思うのは、きっとこの美瑛町が大切にしているような取り組みや考え方っていうのが、時代に合わせながらも、この計画の中にきちっと盛り込まれてるっていうところは、やっぱりその意味がしっかり皆さんに理解されるべきものかなっていうことが考えたんです。ただ、やっぱり気になるのが12次に向かって行く時には、子供の数は間違いなく減りますし、担い手も減ると思うんですよね。今こうやって各種事業を担っ

	<p>ている方にはやっぱり人がいますが、その担い手自体も多分減ってくんじゃないかなってなれば、事業自体の見直しが必然的に起こり得ると思います。ただ今ここでこう話しても、それを受け継ぐ方がひよっとしたらいないかもしれないので、私のお話したこと全く将来的に影響力ないかもしれないんですが、ただ。これもわかんないですけど、例えばデジタルがすごく続いていて、12次もそれがベースになるとはいえ、今逆にデジタルの影があの世界のいろんなところで課題が見えてきている中で、ひよっとしたらアナログ的な要素が大切にされるのが5年後かなってなれば。</p> <p>昔から繋がっているような授業が生かされるかもしれないのかなっていうことをちょっと考えてました。</p> <p>他に、細やかな修正を行っていただきたいと考えております。学校教育的には漢字表記になっているところが数か所ひらがな表記の方がよい部分がありますので、そちらに関して修正して最終的な計画としていただければと思います。</p>
事務局	委員の提案通り修正いたします。
三野委員長	<p>この先人口が減っていくのは見えている話で、今年小学校に上がる子供が美瑛小で20数人、東小でも10何人で、町内で合わせても50人行かないくらいなんですよね。ですから、今回の計画策定の5年後なんて言うのは本当にわからない。町民コメントで意見をくれた方の内容については自分たちでは出なかった視点であり、そういうのはとても重要。第10次を踏襲して作ってますが、前回と違い、アンケートもインターネットを使ってみたり確実に違いがでてきてます。そういった中で、事務局からの提案をもとにご指摘のあった内容に修正し、最終的な形として答申するという事にしたいと思います。ありがとうございました。</p>
事務局	<p>それでは議案（3）にうつります。</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">今後のスケジュールについて事務局より説明</span></p> <p>以上を持ちまして第4回社会計画中期計画策定委員会を終了いたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>